



## 表現が試される曲、勝負の曲！「旅のあとに」

10 周年まで あと 83 日（練習回数は あと 7 回）

1 月 17 日の練習から (1 部分掲載)

### 発声練習:

- ・後ろ見ごろで歌うつもり。豊かな声で。
- ・下がる時、上のポジションのまま歌うつもり。(下がりすぎない事)
- ・歌うたびに、上あごを持ち上げて歌うように。



### 旅のあとに:

- ・音楽は準備である。指揮を見て、よく準備して入ろう。
- ・p 33 (つかーれきって) は、p p でテンポ通りで歌い、ゆっくりしない。
- ・p 34 (かれくさのおかに ——かぜはふきぬける——) は、テンポ感がバラバラ。(かれくさのおかに) は、サクサク歌わずにゆっくりめで。(かぜはふきぬける) は、(ふきぬける) だから前向きに歌う。
- ・p 35 (ばらいろの) は、pp で歌い出すが歌詞がよく聞こえない。音量が小さいほど、歌詞を立てて。だんだん激しくなっていく様を表現。
- ・p 36 (つかーれきって) は、p p でやわらかく。
- ・p 37 (うみはふりしきる あめにくれてー) のセカンド SP は、もう少し大きく。音が下がらないように。音符を 1 つずつ歌わないように。(あめにくれてー) の「れ」は、口を縦に開く。
- ・p 37 (ひとりかえろう) の「か」の音がばらばら。「え」の音が低い。それには、「り」の音をきちんと上げることで治せると思う。

### 行こうふたたび:

- ・p 39 (かたろうー) は、「K」を聞かせて、よく準備して入ること。
- ・p 41 (ゆこうー) は、同じテンポでゆっくりにならないように。「ゆこう」の意味を考えながら、前向きに歌う感じで。(ゆこうよ) という感じで。
- ・p 41 (ふたたび) の「び」を SP は、強調しない。鼻の奥をしっかりと開けて歌う。
- ・p 42 (アアー) p 感をもって、しかし小さくなりすぎない様に。
- ・p 45 (ゆこうーうつくしいー) は p で入り、クレッシェンドで f につなげる。(たびにゆこうー) は f で入り、つぎの f f につなげる大事な小節。この 2 小節でクレッシェンドし「ゆけ旅にいまこそー」につなげる。
- ・楽譜にはやりたいことがすべて書いてある。



### お便り:

**N.K さんより** 「第 3 回演奏会おめでとうございます。入場券をありがとうございます。私を覚えて下さり感謝しております。今回は、双眼鏡を持参します。自分の目が、定かではありませんので・・・。3 月 11 日にしっかりとカレンダーに○を付けました。(昔、この合唱団にいらした方からのおたよりです) うれしいですね!!

### 連絡:

**今日、2,3 月分の練習予定表を配布。次回は、1 月 31 日 19:00~21:00 視聴覚室。**